

(一社)日本時計輸入協会主催
第18回 機械式時計技術講習会について

機械式時計技術講習会(基礎知識からオーバーホールまで) Q&A

- ① Q : 日本時計輸入協会の技術講習会とはどのような講習会ですか？
A : 当初は機械式時計の技術者育成をテーマに発足した講習会でしたが、現在は簡単な理論や構造を勉強出来る入門編の技術講習会です。
- ② Q : 講習会は何処でどのような形でおこなわれるのですか？
A : 渋谷のヒコ・みづのジュエリーカレッジ(ウオッチメーカー コース)で優秀な技術講師の指導のもと、少人数で行われ、講習会修了者には修了証書が渡されます。
- ③ Q : どのような人を対象とした講習会ですか？
A : 基本的に輸入時計に係わりの有る仕事に従事している方を対象とした講習会です。
- ④ Q : 具体的にどのような内容の講習会ですか？
A : 大型腕時計を中心とした教材でケースと機械の分解組立てを行ない、構造や理論の基礎を把握すると共に、防水や精度測定機の使用法、又クォーツ時計の概要についての講義・実習も有ります。
- ⑤ Q : この講習会を受けるとどのようなメリットが有りますか？
A : 機械式時計の機能を把握する事により、ユーザー、店頭、営業、技術者とのコミュニケーションの円滑化と拡大が計れ、過去の受講者や受講者派遣企業からも、わかり易く今後のビジネスに大変役に立つと、高い評価を頂いています。また、今後のウオッチコーディネーター資格検定筆記試験合格者に受けていただく1日の実技実習を免除致します。
- ⑥ Q : 受講料の他に何か必要なものが有りますか？
A : これまでは、機械を分解、組立てをするのに基本的な工具が必要でしたが、現在は全て貸し出しを致しますので持参される必要はございません。
- ⑦ Q : 講習会の受講を終了すると時計の修理が出来るようになりますか？
A : この講習会は入門編ですので機械時計の基礎を知る事は出来ますが、お客様の時計を修理する事は出来ません。更なる修理技術の習得を希望される方はヒコ・みづのジュエリーカレッジでご自分に適したコースを受講することを推奨致します。
- ⑧ Q : 講習会はいつ行われるのですか？
A : 2016年(第18回)は5月12日から7月14日までの毎週1回(木曜)PM6時30分～9時00分までの全10回を予定しています。